

2012年8月9日

公益社団法人 関西経済連合会

「P F Iの推進に関する提言」について

関西経済連合会では、この度、別添のとおり、「P F Iの推進に関する提言」をとりまとめました。

国・地方ともに財政状況の厳しさが増す一方、高度経済成長期に集中して整備されたインフラの更新ニーズが増大する状況の中で、必要なインフラの新規投資や更新、効率的な運営に対し、民間のノウハウ・技術・資金を活用するP F Iの適切な導入は重要な役割を果たすものと期待されます。

国において、2011年P F I法改正により、P F I対象施設の拡大、コンセッション方式の導入など、P F Iの推進のための制度の拡充が図られています。また、P F I事業を金融面で支援する官民連携インフラファンド設立のためのP F I法改正案が今国会に提出されているところであります。

しかしながら、わが国のP F I事業においては、官民の適切なリスク分担のもと、民間が意欲的に事業に参画し、創意工夫を発揮できるような制度がまだまだ十分に整っていません。資金調達の面においても、事業の段階やリスクに応じた多様な資金供給が行われるという環境が未整備であります。

こうしたことから、本提言では、P F I事業について、その適切な活用と普及拡大を図るため、官から民へという公共部門の組織・業務の効率化と改革を促しつつ、民間の創意工夫を発揮できる規制・制度改革と環境整備を政府に求めています。

なお、本提言は、本日付けで、内閣府、国土交通省をはじめとする政府ならびに与野党の関係方面に建議します。

以 上

<お問い合わせ先>

関西経済連合会 企画広報部 三村、高橋 TEL : 06-6441-0105